

2014年度「アルミニウム製品」総需要見通し

アルミニウム調査会

「アルミニウム製品」需要見通し総括

(単位：千トン)

	2012年度実績 (平成24年度)	2013年度見込 (平成25年度)	対前年度比増減 (%)	2014年度見通し (平成26年度)	対前年度比増減 (%)
合計	3,891	4,001	+2.8	4,022	+0.5

1. 2013年度見込

アルミニウム製品総需要：4,001千トンの見込み（2012年度比+2.8%、過去最高比▲10.2%。
過去最高は、2006年度の4,457千トン）*4,000千トン台は6年ぶり

(圧延品)：2012年度比+3.4%

- ・缶材—ビール系以外の飲料（チューハイ、カクテル、ノンアルコールビール等）は好調も、
ビール系飲料（ビール、発泡酒、第3のビール）の需要減によりマイナス
- ・自動車材—消費増税前の駆け込み需要による自動車の販売増によりプラス
- ・建設向け—新設住宅着工戸数の増加によりプラス

(鑄造品、ダイカスト品)：鑄造品は2012年度比+3.2%、ダイカスト品は2012年度比+2.0%

- ・消費増税前の駆け込み需要による自動車の販売増によりプラス

(輸入)：2012年度比+9.8%

- ・中国、タイからのアルミ製品輸入増によりプラス

(輸出)：2012年度比▲9.6%

- ・中国、東南アジア向けの圧延品（板類）の輸出減によりマイナス

2. 2014年度見通し

アルミニウム製品総需要：4,022千トンと予測（2013年度見込比+0.5%）

(圧延品)：2013年度比▲1.4%

- ・缶材—ビール系以外の飲料（チューハイ、カクテル等）は好調でコーヒー缶のアルミ化の伸び
を見込むも、ビール系飲料の需要減、缶材の薄肉化、ノンアルコールビールの伸び悩み
により微減（▲0.2%）
- ・自動車材—消費増税による自動車の販売減により▲5.0%
- ・建設向け—新設住宅着工戸数の減少により▲6.3%

(鑄造品・ダイカスト品)：鑄造品は2013年度比微減（▲0.4%）、ダイカスト品も微減（▲0.2%）

- ・消費増税により自動車の販売は減少するも、輸出の増加を見込みトータルでは微減

(輸入)：2013年度比+2.3%

- ・中国、タイからのアルミ製品輸入増により+2.3%

(輸出)：2013年度比+21.9%

- ・中国、東南アジア向けの圧延品（板類）の輸出増により+21.9%

主要部門別補足説明

<圧延品> 【アルミ製品全体の構成比：45.2%】

2013年度 (+3.4%)	2012年度比+3.4%の見込み(1,818千ト) <ul style="list-style-type: none"> ○缶材—▲0.4% <ul style="list-style-type: none"> ・ビール系以外の飲料(チューハイ、カクテル、ノンアルコールビール等)の好調 ・ビール系飲料の需要減 ○自動車材—+3.7% <ul style="list-style-type: none"> ・消費増税前の駆け込み需要による自動車の販売増 ○建材—+6.5% <ul style="list-style-type: none"> ・新設住宅着工戸数の増加による需要増(日本サッシ協会による2013年度の新設住宅着工戸数見込み：100.2万戸、対前年度同期比：+12.2%)
2014年度 (▲1.4%)	2013年度比▲1.4%と予測(1,793千ト) <ul style="list-style-type: none"> ○缶材—▲0.2% <ul style="list-style-type: none"> ・ビール系以外の飲料(チューハイ、カクテル等)の好調、コーヒー缶のアルミ化 ・ビール系飲料の需要減、缶材の薄肉化、ノンアルコールビールの伸び悩み ○自動車材—▲5.0% <ul style="list-style-type: none"> ・消費増税による自動車の販売減 ○建材—▲6.3% <ul style="list-style-type: none"> ・新設住宅着工戸数の減少による需要減(日本サッシ協会による2014年度の新設住宅着工戸数予測：87.0万戸、対前年同期比：▲13.2%)

注1)：左欄の(%)は前年度比。以下同様

注2)：構成比は2012年度実績をもとに算出

<鋳造品> 【アルミ製品全体の構成比：10.7%】

2013年度 (+3.2%)	2012年度比+3.2%の見込み(430千ト) <ul style="list-style-type: none"> ・鋳造品の9割以上が自動車向け。消費増税前の駆け込み需要による自動車の販売増
2014年度 (▲0.4%)	2013年度比▲0.4%と予測(429千ト) <ul style="list-style-type: none"> ・消費増税により自動車の販売は減少するも、輸出の増加を見込みトータルでは微減

<ダイカスト品> 【アルミ製品全体の構成比：24.5%】

2013年度 (+2.0%)	2012年度比+2.0%の見込み(971千ト) <ul style="list-style-type: none"> ・ダイカスト品の8割以上が自動車向け。消費増税前の駆け込み需要による自動車の販売増
2014年度 (▲0.2%)	2013年度比▲0.2%と予測(969千ト) <ul style="list-style-type: none"> ・消費増税により自動車の販売は減少するも、輸出の増加を見込みトータルでは微減

<電線> 【アルミ製品全体の構成比：0.5%】

2013年度 (+3.3%)	2012年度比+3.3%の見込み(20千トン) ・電線需要の大半が電力向け。電力会社の設備投資抑制が継続し、需要自体は低水準
2014年度 (+2.0%)	2013年度比+2.0%と予測(20千トン) ・引き続き電力会社の設備投資抑制が継続

<鉄鋼(鉄鋼脱酸用アルミ)> 【アルミ製品全体の構成比：3.4%】

2013年度 (+3.7%)	2012年度比+3.7%の見込み(138千トン) ・粗鋼生産は2012年度の1億730万トンから2013年度は1億1,000万トンを上回るものと見込まれ、鉄鋼脱酸用アルミも同様の伸びを見込む
2014年度 (▲0.4%)	2013年度比▲0.4%と予測(137千トン) ・粗鋼生産は2013年度比微減と予想されており、鉄鋼脱酸用アルミも微減

<輸入> 【アルミ製品全体の構成比：8.0%】

2013年度 (+9.8%)	2012年度比+9.8%の見込み(342千トン) ・中国、タイからのアルミ製品輸入増
2014年度 (+2.3%)	2013年度比+2.3%と予測(350千トン) ・中国、タイからのアルミ製品輸入増

<輸出> 【アルミ製品全体の構成比：5.4%】

2013年度 (▲9.6%)	2012年度比▲9.6%の見込み(190千トン) ・輸出の大半は圧延品の板類。中国、東南アジア向けの板類の輸出減(契約交渉時期が円高基調)
2014年度 (+21.9%)	2013年度比+21.9%と予測(232千トン) ・中国、東南アジア向けの板類の輸出増(契約交渉時期が円安基調)

以上

2014年度「アルミニウム製品」総需要見通し

2014年3月28日
アルミニウム調査会
(単位:トン)

製 品	年 度	2012	2013	2014	対前年度増減率	
		実績 平成24年度	見込み 平成25年度	見通し 平成26年度	13/12	14/13
圧延品	板類	975,695	986,828	995,620	1.1	0.9
	内自動車	137,725	143,453	135,800	4.2	▲ 5.3
	押出類	782,804	830,842	797,420	6.1	▲ 4.0
	内自動車	131,769	135,943	129,530	3.2	▲ 4.7
	計	1,758,499	1,817,670	1,793,040	3.4	▲ 1.4
	内自動車	269,494	279,396	265,330	3.7	▲ 5.0
鑄造品	自動車	392,968	404,900	403,000	3.0	▲ 0.5
	その他	24,022	25,500	25,500	6.2	0.0
	計	416,990	430,400	428,500	3.2	▲ 0.4
ダイカスト品	自動車	840,458	862,600	857,000	2.6	▲ 0.6
	その他	111,749	108,400	112,000	▲ 3.0	3.3
	計	952,207	971,000	969,000	2.0	▲ 0.2
鑄造品・ダイカスト品 計		1,369,197	1,401,400	1,397,500	2.4	▲ 0.3
鍛造品		36,565	37,229	37,000	1.8	▲ 0.6
内自動車		27,406	26,326	26,000	▲ 3.9	▲ 1.2
電線		18,979	19,600	20,000	3.3	2.0
鉄鋼		132,628	137,541	137,000	3.7	▲ 0.4
粉		9,052	9,761	9,500	7.8	▲ 2.7
その他		44,007	45,718	45,850	3.9	0.3
輸 入		311,624	342,150	350,000	9.8	2.3
国内需要計		3,680,551	3,811,069	3,789,890	3.5	▲ 0.6
輸 出		210,619	190,349	232,000	▲ 9.6	21.9
総 需 要 計		3,891,170	4,001,418	4,021,890	2.8	0.5

自動車向け 合計 1,530,326 1,573,222 1,551,330 2.8 ▲ 1.4

注1) ▲印はマイナス

注2) 輸入は、「圧延品」「その他(粉、構造物、缶箱、台所用品、その他)」の輸入の合計数字(出典:財務省貿易統計)

注3) 輸出は、「圧延品」、「電線」、「粉」、「地金」の輸出の合計数字(出典:「圧延品」「粉」日本アルミニウム協会統計、「電線」日本電線工業会統計、「地金」財務省貿易統計)

アルミニウム調査会構成 (順不同)

アルミ缶リサイクル協会

一般社団法人 日本アルミニウム合金協会

一般社団法人 日本ダイカスト協会

一般社団法人 日本アルミニウム協会

一般社団法人 軽金属製品協会

一般社団法人 日本サッシ協会

一般社団法人 日本電線工業会